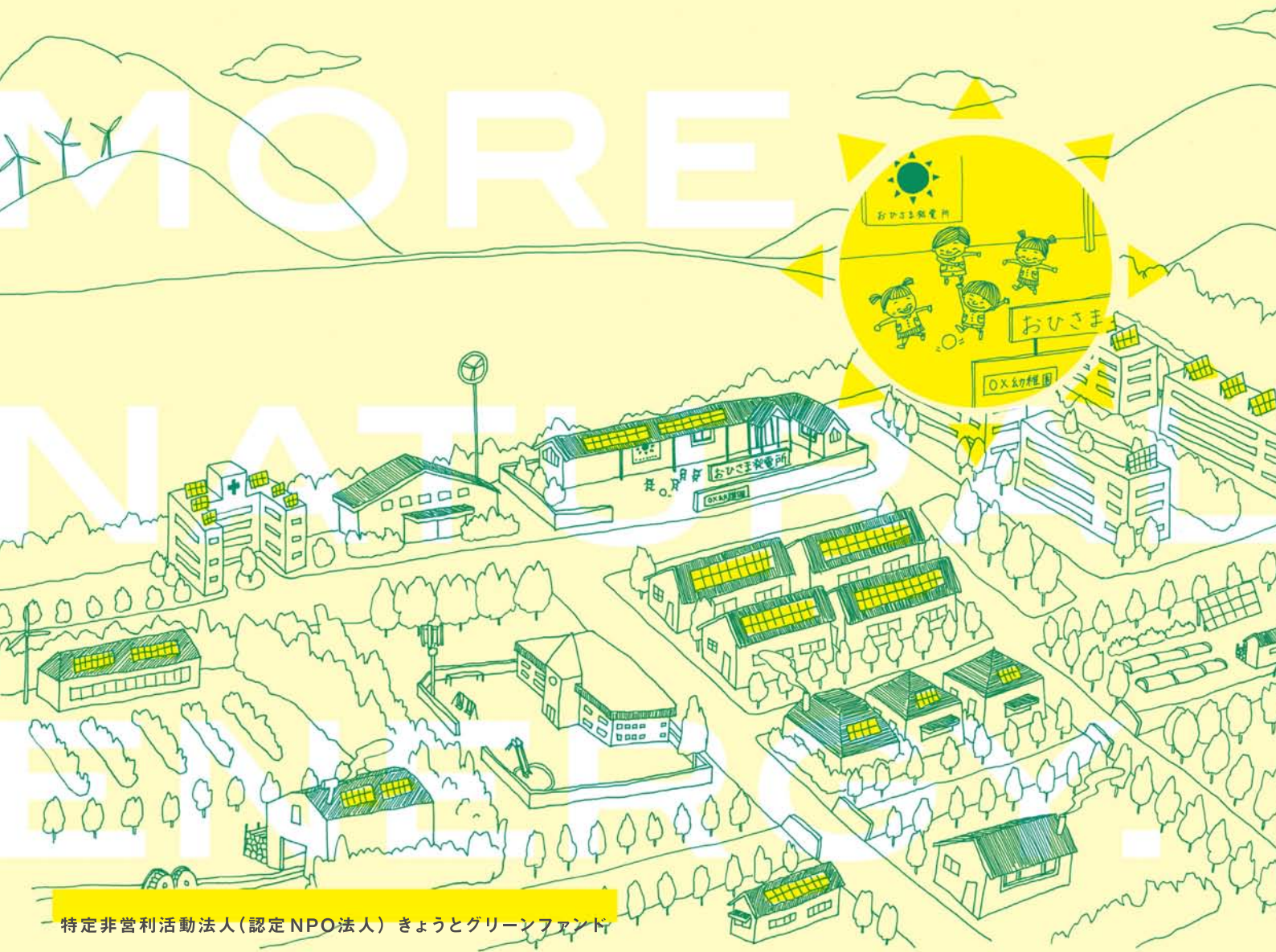


MORE SAVING ENERGY,

みんなで作ろう！
おひさま発電所

もっと省エネ、もっと自然エネルギー

LET'S MAKE THE OHISAMA HATSUDENSHYO
WITH US!



未来のために 私たちが できること

あなたは感じていませんか？

記録的な豪雨や竜巻、スーパー台風・・・、異変とも言える気候の変化を。

これらが地球温暖化の影響だとはっきりした時には、

もう取り返しがつかないかもしれない。

思わぬ影響も広がっていることでしょう。

私たちの暮らし方にも、原因があります。

きょうとグリーンファンドは省エネを進め、

自然エネルギーを普及させる「おひさまプロジェクト」を進めてきました。

子どもたちに、豊かな地球環境、おだやかな気候を残していきたい。

あなたにもできること、今しかできないこと、きっとあります。

私たちと一緒に、「おひさま発電所」を増やしていきましょう。

▶きょうとグリーンファンドは？

地域でみんなが太陽光発電設備「おひさま発電所」をつくるお手伝いをしています。市民参加がキーワード、省エネを楽しみながらあなたも「おひさまプロジェクト」に参加してください。

▶おひさまプロジェクト おひさま発電所ができるまで・・・

1. 設置場所の募集

どんな場所につくる？

保育園、幼稚園、学校、児童館、共同作業所、公民館、コミュニティセンター、老人保健施設、病院、商店街・・・

学習会



おひさま発電所づくりの意義について理解し、共有することから出発です。

2. 参加呼びかけキャンペーン

参加呼びかけのチラシをつくります。



イベント



太陽光発電から電気ができることを楽しくデモンストレーション。

3. 点灯式

点灯の瞬間



はじめてのおひさま電気点灯の瞬間です。手作り行灯やイルミネーションなど、各施設の個性が光ります。

表示盤

保育園や幼稚園では、オリジナルの表示盤を設置しています。小さな子どもにもおひさまのエネルギーを実感できる大きな役割を果たしています。

記念撮影



おひさま発電所完成を祝ってみんなで記念撮影。バンザイ！



おひさま発電所

4. できてから・・・

見学会

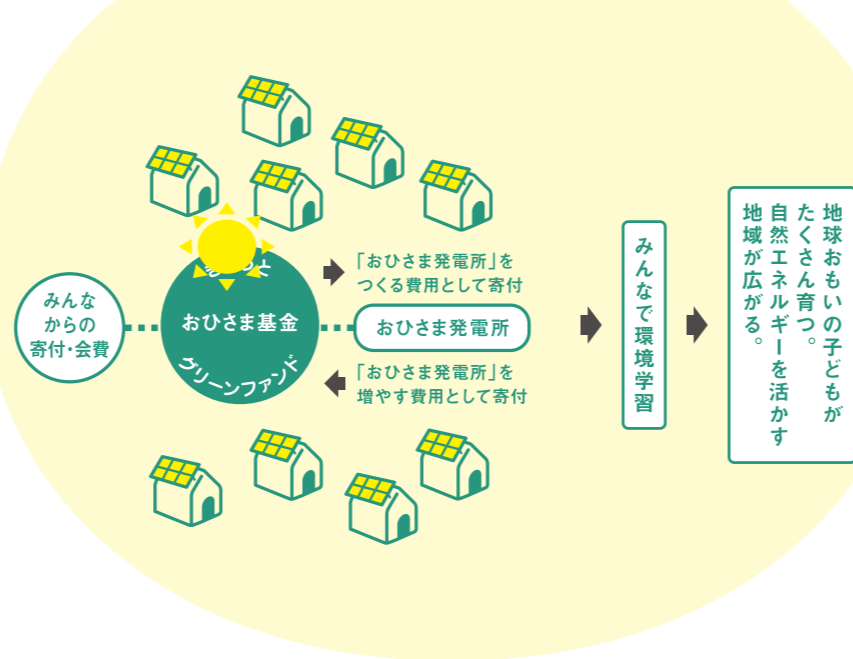


設備についての説明を聞きます。



夏祭りもエコに・・・年ごとにゴミは減り、ゴミ箱すらなくなります。

▶おひさまプロジェクトのしくみ



みんなで環境学習

地球おもしろい子どもがたくさん育つ。自然エネルギーを活かす地域が広がる。

環境学習

太陽光パネルを設置するだけでおひさまプロジェクトは終わりではありません。エコな施設、エコな子ども、エコなスタッフとなるように、設置施設と共に環境学習を進めています。

環境腹話術



地球温暖化やCO₂削減、省エネといった難しい話も、しんちゃん、はたさんの名コンビが楽しく教えてください。

自然観察会



「へー」や「わぁー」がいっぱい。自然と自分はひとつながりと感じてもらえたら...

職員向け研修



エコすごろくや紙芝居づくりのワークショップを通じて、地球温暖化や省エネについて学びます。

腹話術で環境学習

【腹話術師 はたけやまともこ】

食べ残しをするおさるのアイアイ、ティッシュペーパーを次々取り出して遊ぶドラゴン、歯磨きの時に水の出しっぱなしをするしんちゃんなどのキャラクターを通して、子どもにも身近なことが、「地球のお熱」につながっている、と気づいてもらっています。子どもたちが、地球にやさしくするために自分が出来ることを、当たり前のこととして身につけ、さらに保護者の方々にも伝わっていけば、うれしい。

参加者の振り返りから...

▶幼児期から「エコ」について興味をもってくれた子が、大人になっていくにつれ、地域や地球のことをしっかりと考えられるような気がします。

▶自分の勉強だけにとどまらず、保育士として「子どもにどう伝えていくか」を常に考え、100年後につながる保育を進めていきたいと思えます。

エコの取組

おひさまプロジェクトをきっかけに設置園ではエコの取組が広がっています。



夏祭りもエコに・・・年ごとにゴミは減り、ゴミ箱すらなくなります。



「お花に水やり、砂遊び・・・」使えなくなるお水も、自然の恵み。電気も水も、「大事に」使います。



苗を植えて、水やりを欠かさず、と手間をかけると、エコで涼しい夏が過ごせます。水はもちろん雨水タンクから。みんなで育てたゴーヤは、苦くてもおいしいー！

◆寄付した人は...

▶寄付金を募って、プロジェクトを進めることは、とてもよいことだと思います。寄付金を出す側にとっても、「寄付金を出す」ということによって、自分の意思を表明できる、つまり人々の意思表明の場を提供していることにもなるのですから。「寄付に関心を持つ」という前向きに行動ができる機会をつくってくださり、感謝しています。

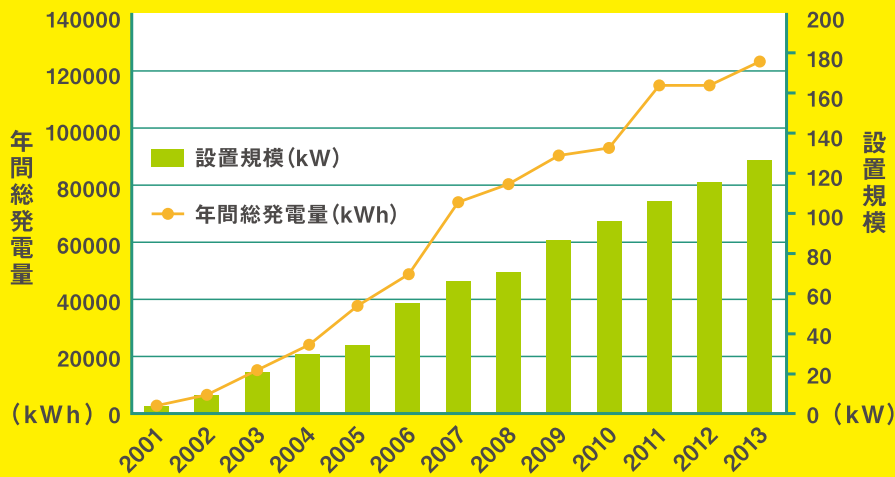
▶3.11後の原発事故もあり、一個人として何が出来るか考えたとき、このプロジェクトに寄付したいと思いました。実際に自然エネルギーの普及活動を進めることで、原発反対の意思を表明したいと思っています。子どもたちの未来のために・・・

▶二人の孫の名前で寄付します。パネルに孫の名前を残したいと思っています。「次の時代は自然エネルギーを」という思いを伝えたいのです。「孫につけを残さない生活をしよう」が私のモットーです。

▶おひさま発電所

- | | |
|--------------------------|-----------------------------------|
| 1. 2001.3 法然院森のセンター(左京区) | 10. 2007.5 妙林苑(北区) |
| 2. 2002.2 あげぼの保育園(伏見区) | 11. 2008.2 つくし保育園(伏見区) |
| 3. 2003.2 清仁保育園(城陽市) | 12. 2009.1 向島保育園(伏見区) |
| 4. 2003.2 清心保育園(城陽市) | 13. 2009.9 アースガーデン(南丹市) |
| 5. 2004.1 夢窓幼稚園(右京区) | 14. 2010.1 大宅保育園(山科区) |
| 6. 2004.12 陵ヶ岡保育園(山科区) | 15. 2011.3 自然幼稚園(右京区) |
| 7. 2005.1 春日野園(伏見区) | 16. 2012.10 田歌舎(南丹市) |
| 8. 2006.1 大宮保育園(北区) | 17. 2013.8 城陽市立久世保育園(城陽市) |
| 9. 2006.12 かがやき保育園(伏見区) | 18. 2015.2 イサク事業所どうぼうの家(宇治市) [予定] |

▶設置規模と年間総発電量の推移



総発電規模 127kW (2013/8 現在)

▶おひさま発電所を設置して

●エコロジーを保育園のお子さんたちと一緒に考えるということは少し難しいことではありますが、私たちの暮らしに当たり前のことのように使われている電気や、水などはみんな自然からの恵みだということをお子さんたちなりに感じてくれているのではないかと思います。これからもおひさまのパワーによって電気がつくられることだけではなく、みんなが暮らしているこの地球の環境を考え、自然の恵みを大切に育んでいってくださることを願っています。

(2号機 あげぼの保育園 矢島里美園長)

●私たちが一市民として、自ら何ができるかを考え「おひさま発電所」をつくろうと思いました。多額の経済的利益を生み出すものではありませんが、環境にやさしい社会をつくることには非常に大きな役割を果たすものであると思います。

(12号機 向島保育園 奥山茂彦園長)

●子どもは…

- ・電気をつかすぎたらムダやし、もったいない。
- ・みんなの家にソーラーつけたらいい。

●保護者は…

これからの時代、幼児期から環境問題に取り組み学ぶことは、とても大切だと思います。子ども時代に学んだことは成長してもしっかり身につくものだと思います。家でも時々「水だしっぱなしはあかんんでえ」や、「電気けしやあ」など家族のみんなに子どもから注意してくれることもあります。

全国に広がるおひさま発電所

きょうとグリーンファンドの「おひさま発電所」は他県にも何となく?!広がっています。奈良、福岡、熊本、埼玉…。よその「みんなで作ろう!おひさま発電所」のちらしを見て、広がりを実感しています。

特定非営利活動法人(認定NPO法人)

きょうとグリーンファンド

“きょうとグリーンファンド事務局スタッフ”私たちがおひさま発電所をつくるお手伝いをしています。



特定非営利活動法人(認定NPO法人) きょうとグリーンファンド

〒600-8191 京都市下京区五条高倉角塚町21番地 事務機のウエダビル206

電話・FAX: 075-352-9150 E-mail: info@kyoto-gf.org

URL: http://www.kyoto-gf.org